ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

火気厳禁
警報器に覆いをした場合は必ず取り外す

バルサン プロEX ノンスモーク 霧タイプ

添付文書

全量噴射式
エアゾール殺虫剤
(1回使い切りタイプ)

本品の特徴

- ボタンを押すだけの簡単始動
- ミクロの霧でスミズミまでよく効く
- 3つの有効成分配合

ライオン株式会社
〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7

お問合せ先
ライオン株式会社 お客様センター
0120-592-803
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)
http://varsan.lion.co.jp

使い方

販売名:霧のバルサンa　第2類医薬品

この説明文書をよく読み、定められた使用方法を守ってお使いください。
間違った使い方をすると効力不足や健康を損ねることがあります。

注意-人体に使用しないこと

効　能　ゴキブリ、イエダニ、ノミ、トコジラミ(ナンキンムシ)、屋内塵性ダニ類の駆除

使用量

内容量	使用量	噴射時間
46.5g	6～10畳(10～17m²)に1個	約1分半
93g	12～20畳(20～33m²)に1個	約3分

有効成分

46.5gの場合		93gの場合	
メトキサジアゾン	1g	メトキサジアゾン	2g
フェノトリン	0.5g	フェノトリン	1g
d-d-T-シフェノトリン	0.13g	d-d-T-シフェノトリン	0.26g

添加物として 炭酸プロピレン、エタノール、香料、DME

包　装　46.5g、93g

⚠使用上の注意

してはいけないこと ☒ (守らないと副作用・事故などが起こりやすくなります。)

❶病人、妊婦、小児は薬剤(霧)に触れないようにしてください。
❷人体に向けて噴射しないでください。霧を直接吸入しないでください。万一吸い込んだ場合、咳き込み、のど痛、頭痛、気分不快等を生じることがあります。
❸退出後、必ず1時間以上経過してから入室してください。換気のために入室する際、刺激に敏感な方は薬剤を吸い込むと咳き込み、呼吸が苦しくなることがあります。必ず、タオルなどで口や鼻を押さえて薬剤を吸い込まないようにしてください。
❹霧が出始めたら部屋の外に出て、所定時間(1時間)以上経過しないうちに入室しないでください。霧が流入する可能性があるので、密閉性の低い隣室にはいないようにしてください。
❺使用後には充分に換気してから中に入ってください。
❻本品の噴射時にくん煙剤を同じ部屋で同時使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。
❼マッチやライターなどで火をつけないでください。

相談すること

❶霧を吸って万一身体に異常を感じたときは、できるだけこの説明文書を持って直ちに本品がオキサジアゾール系殺虫剤とピレスロイド系殺虫剤の混合剤であることを医師に告げて、診療を受けてください。
❷今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれなど)を起こしたことのある人は、使用前に医師又は薬剤師に相談してください。

その他の注意

❶定められた使用方法、使用量を厳守してください。
❷本品は可燃性ガスを使用しているので、火気には充分注意し、ガス湯沸器や内釜式浴槽の種火、ヒーター等は必ず消し、ガスの元栓は閉めてください。
❸集合住宅等の集中管理方式のガス警報器の場合は、住宅管理者に連絡して使用してください。また、ガス警報器は噴射ガスに反応することがあります。警報器に覆いなどをした場合には、絶対にとり忘れないようにして、必ず元に戻してください。
❹食品、食器、おもちゃ、飼料、寝具、衣類、貴金属、仏壇仏具、美術品、楽器、書物、はく製、毛皮、光学機器などに直接霧が触れないようにしてください。また、ペット、観賞魚、植物は部屋の外に出してください。
❺精密機器(テレビ、パソコン、オーディオ製品、ゲーム機など)にはカバーをかけ、ブルーレイディスク、DVD、CD、MD、フロッピーディスク、磁気テープなどは直接霧に触れるとまれに障害を起こすことがあるので、専用ケースに収納してください。大型コンピューターのある所では使用しないでください。
❻プラスチック製品や家具等は直接霧がかかるとシミや変色の原因となることがあるので、本品から1.5m以上離すか、ビニールシート、新聞紙等で全体を覆ってください。
❼本品は床面中央に置き、必ず立てた状態で使用してください。
❽ボタンを押すと同時に上方へ薬剤が噴射するので、顔を近づけないように注意してください。
❾皮膚に対して弱い刺激性があるので、薬剤が皮膚についた場合は石けんと水で充分に洗ってください。
また、目に入った場合は直ちに水でよく洗い流してください。
❿食器等に直接薬剤がかかった場合は水で洗い流してから使用してください。
⓫自動車内では使用しないでください。

保管及び取扱い上の注意

❶飲食物、食器及び飼料などと区別し、火気や直射日光を避け、小児の手の届かない温度の低い場所に保管してください。
❷缶が錆びるとガス漏れの原因となるので、水回りや湿気の多い場所に置かないでください。
❸暖房器具(ファンヒーター等)の周囲は、温度が上がり破裂する危険があるので置かないでください。
❹捨てる際には、火気のない戸外でボタンを押してガスが抜けていることを確認してください。
❺使用後の容器は、各自治体の廃棄方法に従い捨ててください。

使用方法　必ずご使用前にお読みください

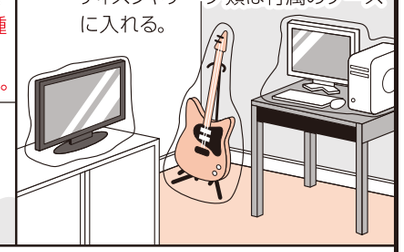
バルサン携帯サイト
「使用方法」やQ&Aなどが掲載されています。

使用前に準備すること

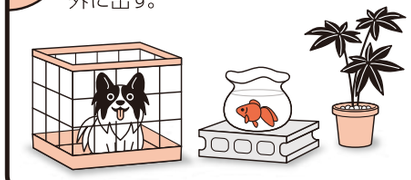
1 部屋(窓や換気口など)を閉め切り、害虫の隠れ場所となる戸棚、引き出し、押入れなどを開放する。なお、食品、食器、おもちゃ、寝具、衣類、仏壇仏具などは直接霧が触れないように、ビニールシートや新聞紙でカバーをするか、部屋の外に出す。

※ガス湯沸器や内釜式浴槽の種火やヒーター等は必ず消し、ガスの元栓は閉めてください。

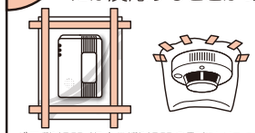
2 霧が触れないようにテレビ、パソコン、オーディオ製品などの精密機器やピアノなどの楽器にはカバーをする。ディスクやテープ類は付属のケースに入れる。



3 ペット類や観賞魚、植物などは部屋の外に出す。



4 ガス警報器、ガスと火災の両方を感知する複合型警報器には反応することがあるので、袋などで覆う。



ガス警報器、複合型警報器の取扱いについては、付属の説明書をよく読みご使用ください。

使用後は必ず元に戻してください

ガスを感知する警報器の見分け方

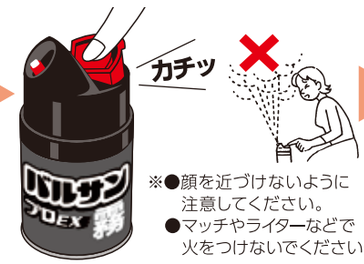
「交換期限表示ラベル」がある警報器はガスを感知するタイプです。

バルサンプロEX　ノンスモーク霧タイプを始める

1 部屋の床面のほぼ中央に本品を置き、火災警報器に直接かからない方向に噴射口を向ける

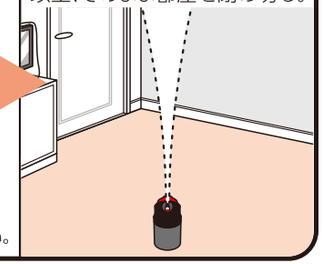
※容器を横倒しに置いたり、手に持って使用しないでください。

2 ボタンを指でカチッと音がして固定される位置まで押し込む。



※●顔を近づけないように注意してください。
●マッチやライターなどで火をつけないでください。

3 霧が出始めたら部屋の外に出て、1時間またはそれ以上、そのまま部屋を閉め切る。



使用後に行うこと

①所定時間部屋を閉め切った後、霧を吸い込まないようにして窓や扉を開放し、充分に換気してから中に入る。
②部屋の床は駆除した害虫を除去するため、掃除機をかける。
③食器などが霧に触れた場合は、水洗いしてから使う。
④使用後の容器は、各自治体の廃棄方法に従って捨てる。

※屋内塵性ダニ類は死骸もアレルギーの原因になると言われています。
バルサンをした後、畳・カーペットのダニは掃除機をかけ取り除きましょう。
寝具類のダニ退治には、天日干し後、入念に掃除機をかけるか、クリーニングをおすすめします。

お部屋を閉め切る時間

ゴキブリ、イエダニ、ノミ、トコジラミ(ナンキンムシ)、屋内塵性ダニ類の駆除	1時間 または それ以上

0312